

特徴 AI を使い常に進化し続けるソフトは、常に最新版に自動アップデートします。

- 写真とデータはU S B メモリなどにエクスポートして、外出先のパソコンでも専用のビューワーで利用することが可能です。（顧客に提出も可能です）
- 撮影した写真は、緯度経度が付いているので、ほかのソフトでも 2 次利用できます。
- スマホや車載ホルダーもセット販売なので、届いたその日から使用できます。

導入後のメリット

- 調査日数が大幅に削減できるので働き方改革、週休 2 日への対応や、施工日数の縮減が可能です。
- 創意工夫に使えるので加点の可能性があります。
- 施工前・施工後で撮影すると机上で塗替え状況の比較確認ができます。

他での使用方法

- 区画線の調査だけでなく、道路上の様々な構造物の管理も可能です。
 - 日々のパトロール・緊急パトロール
 - 防護柵・カーブミラー・デリネーター等の調査
 - 標識や付属物の管理
 - 道路損傷個所の把握

塗替え基準

路面標示ハンドブックでは 5 段階で、剥離率と塗り替え基準を定めています。

測定結果表を参考に地図上で識別しやすいように便宜上 3 つに分類しています。

評価ランク 4, 5 を **○ (青色)**、評価ランク 3 **△ (黄色)**、評価ランク 2, 1 **× (赤色)**

剥離率の%はその範囲内で設定しています